

菰野町公告 第 47 号

下記の工事について、次のとおり一般競争入札を行うので、菰野町契約規則（平成18年規則 第7号）第3条の規定に基づき次のとおり公告する。

平成29年5月24日

菰野町長 石原 正敬

1. 工 事 名

下水道事業に伴う北部第7・29-1工区仮設配管工事

2. 工 事 場 所

菰野町大字 竹成 地内

3. 工 事 概 要

仮設配管工

L=91.0m

PPφ50 L=91.0m

4. 工 期

50日間

5. 予 定 価 格（入札比較価格）

2,916,000円（2,700,000円 税抜き）

6. 入札に参加できる者の資格条件

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しないこと。
- (2) 菰野町条件付一般競争入札による建設工事発注基準の入札参加資格要件 水道管工事「区分 A」の条件に該当すること。
- (3) 菰野町建設工事等指名（入札参加資格）停止措置要領に基づき指名停止期間中でないこと。
- (4) 菰野町条件付一般競争入札実施要綱第4条に定める参加資格を満たす者。
- (5) 入札参加者が入札までに入札参加資格条件を満たさなくなったときは、入札に参加できない。
- (6) 給水装置工事主任技術者の資格を有する者を配置すること。（配置予定技術者届 その他の技術者欄に記入すること）

7. 設計図書の購入先及び閲覧

購 入 先 菰野町役場財務課

T E L 059-391-1109

菰野町大字潤田1250番地

F A X 059-394-3199

※購入する際は、予めファックスにより予約すること。

閲覧する場所及び時間 菰野町役場 3階 財務課（閲覧できる時間は、執務時間内とする。）

8. 質問の方法及び期限

平成29年5月30日（火）午後5時 までに文書にて提出すること。 F A X 059-394-3199

9. 質問の回答日

平成29年5月31日（水）午後5時 までに提出者宛に文書又はファックスで回答する。

10. 入札方法

- (1) 入札書は町指定様式とする。
- (2) 郵便による入札とし、郵送方法は、一般書留、簡易書留、特定記録郵便のいずれかによる。
- (3) あて先 〒510-1291 菰野郵便局留 菰野町役場 財務課行
- (4) 郵送期間 平成29年5月31日（水）～ 平成29年6月5日（月）必着
- (5) 町指定の郵便入札専用封筒を必ず使用すること。専用封筒以外を使用した場合は無効とする。
（専用封筒は財務課で購入可能）
- (6) 入札書を郵送する際、入札書を入札参加者が準備する封筒（以下「内封筒」という。）に封入すること。配置予定技術者届兼入札（開札）立会人届、経営事項審査結果通知書写し（告示日現在において、審査基準日から1年7ヶ月を経過していないこと）、社会保険等の加入状況がわかるもの（経営事項審査結果通知書でわからない場合）を内封筒と共に専用封筒に入れ郵送すること。
- (7) 入札金額については消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額（千円止め）を入札書に記載すること。
- (8) 見積内訳書を町指定様式にて提出すること。（内封筒に、入札書とともに封入すること）

11. 入札（開札）の日時及び場所

- (1) 入札（開札）日時：平成29年6月9日（金）午前10時40分
- (2) 入札（開札）場所：菰野町役場 3階 303・304会議室
- (3) 入札（開札）立会人：開札の際、別に設けた基準による入札参加者等を、入札（開札）立会人とする。

12. 入札保証金及び契約保証金

入札保証金は、免除とする。契約保証金は、菰野町契約規則に定めるところによる。

13. 支払い条件

菰野町会計規則及び契約規則による。

14. 最低制限価格

最低制限価格を次の範囲で別に定める「最低制限価格の運用について」を基準に定める。

※ 予定価格の83.00%から84.99%の範囲で決定する。

※ すべての入札参加者が落札外となった場合は、公表した最低制限価格の率のうち最小の率で算出した価格をもって、最低制限価格とする。

15. その他

- (1) 入札に参加する者に必要な資格の無い者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。
- (2) 入札書の金額、印影、若しくは重要な文字の誤脱、又は識別しがたい入札又は金額を訂正した入札をしたときは無効とする。
- (3) 落札者が、契約までに入札条件を満たさなくなったときは、契約の締結はできない。
- (4) 談合情報があったときは入札談合等情報対応マニュアルに基づき対応する。その際、入札を中止するか、又は、入札の直前にくじを行い入札に参加できる者の数を減ずる場合がある。
- (5) 前号の談合情報を調査必要と判断した場合には、辞退届は受理しない、入札書等は返却しない。
- (6) 契約締結後、談合等の違法行為が確認された場合は、受注業者に対し損害賠償金として請負金額の10分の2に相当する額の支払を求める。
- (7) 本公告の他、関係法令及び菰野町条件付一般競争入札実施要綱・一般競争入札による建設工事発注基準・菰野町郵便による一般競争入札実施要領等により行う。

設計図書等購入申込書

平成 年 月 日

施行の場所	菰野町大字 竹成 地内	公告番号	第 47 号
工事名	下水道事業に伴う北部第7・29-1工区仮設配管工事		
申込者	住所		
	商号又は名称		
	代表者名		
	電話番号		
申込部数	図面	部	仕様書 部 (購入媒体：CD-R・紙)

入札公告日	平成29年5月24日
設計図書販売期限	平成29年6月2日

- ※ 複写申込みは、この用紙を印刷会社にファックスし行うこと。
- ※ 設計図書の引渡しには、申込より1日（約24時間程度）必要となるため、引渡し日時を、確認のうえ購入すること。
- ※ 購入の際には、この申込書と引き換えになるため必ず持参すること。
- ※ 購入先が財務課の場合は、紙媒体のみの販売とする。

【工事発注者 菰野町役場】
担当 財務課

平成29年度	工 事 仕 様 書			
工 事 名	下水道事業に伴う北部第7・29-1工区仮設配管工事			
工 事 場 所	菰野町大字 竹成 地内			
設 計 金 額		設計者		検 算
工 期	50日間			
工 事 の 概 要		備 考		
仮設配管工 L=91.0m PP 50 L=91.0m				

設 計 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費								
管路				式	1.000			
管きよ				式	1.000			
材料				式	1.000			第 0001 号 明細表
管布設工				式	1.000			第 0002 号 明細表
管路土工				式	1.000			第 0003 号 明細表
直接工事費計				式	1.000			
間接工事費								
共通仮設費								

設 計 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
共通仮設費 (率計上額)				式	1.000			
共通仮設費計				式	1.000			
純工事費				式	1.000			
現場管理費				式	1.000			
工事原価				式	1.000			
一般管理費等				式	1.000			
工事価格				式	1.000			
消費税及び地方消費税相当額				式	1.000			
本工事費計				式	1.000			

第 0001 号 明細表 材料

1 式
(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
摘要

名称 規格	単 位	数 量	単 価	金 額	
サドル付分水栓(ビニル管用) ホール式 φ 75× φ 50	個	4.000			
防食フィルム φ 75	個	4.000			
PP継手 分止水栓用ソケット φ 50	個	4.000			
PP継手 45° エルブ φ 50	個	4.000			
PP継手 90° エルブ φ 50	個	10.000			
PP継手 ソケット φ 50	個	2.000			
青銅製仕切弁 ゲート(10K) φ 50	基	4.000			
PP継手 オネジ付ソケット φ 50	個	8.000			
仮設弁BOX	個	6.000			

第 0001 号 明細表 材料

1 式
(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
摘要

名称 規格	単 位	数 量	単 価	金 額	
ポリエチレン管 1種 直管 φ 50	m				
		91.000			
サドル付分水栓(ポリエチレン管用) コック式 φ 50× φ 20	個				
		2.000			
PP継手 分止水栓用ソケット φ 20	個				
		2.000			
青銅製仕切弁 ゲート(10K) φ 20	基				
		2.000			
PP継手 ネジ付ソケット φ 20	個				
		4.000			
ポリエチレン管 1種 直管 φ 20	m				
		10.000			
塩ビ管用栓帽 (抜止付・フタ付) φ 75	個				
		2.000			
ストッパー ビニル管用 φ 75	基				
		1.000			
仕切弁BOX H=0.90m	組				
		1.000			

第 0001 号 明細表 材料					1 式
					(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
名称 規格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘要
合 計					

第 0002 号 明細表 管布設工

1 式
(上段 : 前 回 下段 : 今 回)

名称 規格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘要
サドル分水栓建込み工	箇所				第0001号施工単価表
本管呼び径 75mm 給水管呼び径 50mm ビニル管		4.000			
ポリエチレン管継手工	口				第0002号施工単価表
径50mm 融着継手としない		44.000			
ポリエチレン管切断工	口				第0003号施工単価表
径50mm		22.000			
ポリエチレン管据付工	m				第0004号施工単価表
径50mm		91.000			
小口径鋼管ねじ込み接合工(人力)	口				第0005号施工単価表
径50mm		8.000			
埋設用仕切弁設置工(人力)	基				第0001号単価表
φ 50		4.000			
サドル分水栓建込み工	箇所				第0006号施工単価表
本管呼び径 50mm 給水管呼び径 20mm ポリエチレン管		2.000			
ポリエチレン管継手工	口				第0007号施工単価表
径20mm 融着継手としない		6.000			
ポリエチレン管切断工	口				第0008号施工単価表
径20mm		4.000			

第 0002 号 明細表 管布設工

1 式
(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
摘要

名称 規格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘要
ポリエチレン管据付工 径20mm	m	10.000			第0009号施工単価表
小口径鋼管ねじ込み接合工(人力) 径20mm	口	4.000			第0010号施工単価表
埋設用仕切弁設置工(人力) φ 20	基	2.000			第0002号単価表
硬質塩化ビニル管切断工 径75mm	口	4.000			第0011号施工単価表
メカニカル継手工 径75mm以下 U、UF、LUF、US形以外	口	2.000			第0012号施工単価表
マンホールボックス設置工 H=0.90m 円形1号	箇所	1.000			第0003号単価表
ストップ設置工 ビニル管用 φ 75	箇所	1.000			
交通誘導警備員 A	人	4.000			
交通誘導警備員 B	人	4.000			

第 0002 号 明細表 管布設工

1 式
(上段 : 前 回 下段 : 今 回)

名称 規格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘要
合 計					

第 0003 号 明細表 管路土工

1 式
(上段 : 前 回 下段 : 今 回)

名称 規格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘要
舗装版切断 (施工パッケージ) アスファルト舗装版 15cm以下	m	119.000			CB430510 (0001)
舗装版直接掘削・積込工	m2	33.200			第0017号施工単価表
管路掘削工 (バックホウ掘削積込) 礫質土	m3	10.300			第0018号施工単価表
人力土工 (床掘)	m3	3.100			第0019号施工単価表
管路埋戻工 (機械埋戻) クッション用砂	m3	1.900			第0020号施工単価表
路盤工 上層路盤 施工厚= 11 cm 粒度調整砕石	m2	6.000			第0021号施工単価表
管路埋戻工 (機械埋戻) RC-40	m3	11.400			第0022号施工単価表
殻運搬 (施工パッケージ) 舗装版破碎	m3	0.300			CB227010 (0002)
建設廃棄物受入れ料金 (As塊)	m3	0.300			

第 0003 号 明細表 管路土工

1 式
(上段 : 前 回 下段 : 今 回)

名称 規格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘要
土砂等運搬 (施工パッケージ)	m3				第0023号施工単価表
土砂(岩塊・玉石混り土含む)		13.400			
表層 (車道・路肩部) (施工パッケージ)	m2				第0024号施工単価表
25mm以上35mm未満 再生密粒度アスファルト 混合物 (13) 締固め後密度 2.35t/m3 無し		33.200			
合 計					

サドル分水栓建込み工
本管呼び径 75mm 給水管呼び径 50mm ビニル管

第 0001 号 施工単価表
1.000 箇所 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000			当り

ポリエチレン管継手工
径50mm 融着継手としない

第 0002 号 施工単価表
1.000 口 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				

ポリエチレン管継手工
径50mm 融着継手としない

第 0002 号 施工単価表
1.000 口 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
合計	口	1.000			
単位当り	口	1.000	当り		

ポリエチレン管切断工
径50mm

第 0003 号 施工単価表
1.000 口 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			

ポリエチレン管切断工 径50mm		第 0003 号 施工単価表 1.000 口 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合計	口	1.000			
単位当り	口	1.000	当り		

ポリエチレン管据付工 径50mm		第 0004 号 施工単価表 10.000 m 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
合計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

小口径鋼管ねじ込み接合工(人力)
径50mm

第 0005 号 施工単価表
2.000 口 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	口	2.000			
単位当り	口	1.000			当り

サドル分水栓建込み工
本管呼び径 50mm 給水管呼び径 20mm ポリエチレン管

第 0006 号 施工単価表
1.000 箇所 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				

サドル分水栓建込み工
本管呼び径 50mm 給水管呼び径 20mm ポリエチレン管

第 0006 号 施工単価表
1.000 箇所 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

ポリエチレン管継手工
径20mm 融着継手としない

第 0007 号 施工単価表
1.000 口 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				

ポリエチレン管継手工
径20mm 融着継手としない

第 0007 号 施工単価表
1.000 口 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合計	口	1.000			
単位当り	口	1.000	当り		

ポリエチレン管切断工
径20mm

第 0008 号 施工単価表
1.000 口 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	口	1.000			

ポリエチレン管切断工 径20mm		第 0008 号 施工単価表 1.000 口 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	口	1.000	当り		

ポリエチレン管据付工 径20mm		第 0009 号 施工単価表 10.000 m 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
合計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

小口径鋼管ねじ込み接合工(人力) 径20mm		第 0010 号 施工単価表 2.000 口 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1.000			
合計	口	2.000			
単位当り	口	1.000	当り		

硬質塩化ビニル管切断工 径75mm		第 0011 号 施工単価表 1.000 口 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				

硬質塩化ビニル管切断工 径75mm					第 0011 号 施工単価表 1.000 口 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
普通作業員	人					
諸雑費	式	1.000				
合計	口	1.000				
単位当り	口	1.000			当り	

メカニカル継手工 径75mm以下 U、UF、LUF、US形以外					第 0012 号 施工単価表 1.000 口 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
配管工	人					
普通作業員	人					

メカニカル継手工
径75mm以下 U、UF、LUF、US形以外

第 0012 号 施工単価表
1.000 口 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
諸雑費	式	1.000			
合計	口	1.000			
単位当り	口	1.000	当り		

鉄蓋設置工
円形 1号 250mm 設置

第 0013 号 施工単価表
1.000 個 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
合計	個	1.000			
単位当り	個	1.000	当り		

レジンコンクリート製ボックス設置工（円形）
1号 上部壁 内寸250mm 高さ150mm 設置

第 0014 号 施工単価表
1.000 個 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
合計	個	1.000			
単位当り	個	1.000	当り		

レジンコンクリート製ボックス設置工（円形）
1号 下部壁 内寸250mm 高さ300mm 設置

第 0015 号 施工単価表
1.000 個 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
合計	個	1.000			
単位当り	個	1.000	当り		

レジンコンクリート製ボックス設置工（円形）
1号 底版 内寸250mm 高さ40mm 設置

第 0016 号 施工単価表
1.000 個 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
合計	個	1.000			
単位当り	個	1.000	当り		

舗装版直接掘削・積込工

第 0017 号 施工単価表
100.000 m2 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
小型バックホウ運転費	日				第0001号運転単価表

舗装版直接掘削・積込工

第 0017 号 施工単価表
100.000 m2 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
諸雑費	式	1.000			
合計	m2	100.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

管路掘削工 (バックホウ掘削積込)
礫質土

第 0018 号 施工単価表
100.000 m3 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
小型バックホウ運転費	日				第0001号運転単価表

管路掘削工 (バックホウ掘削積込) 礫質土					第 0018 号 施工単価表 100.000 m3 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

人力土工 (床掘)					第 0019 号 施工単価表 10.000 m3 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

管路埋戻工（機械埋戻）

クッション用砂

第 0020 号 施工単価表
100.000 m3 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
小型バックホウ運転費	日				第0001号運転単価表
タンバ運転費	日				第0002号運転単価表
クッション用砂	m3	126.000			
諸雑費	式	1.000			
合計	m3	100.000			

管路埋戻工（機械埋戻）		クッション用砂				第 0020 号 施工単価表
						100.000 m3 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
単位当り	m3	1.000	当り			

路盤工		上層路盤 施工厚= 11 cm 粒度調整碎石				第 0021 号 施工単価表
						100.000 m2 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
普通作業員	人					
粒度調整碎石 M-30	m3	13.970				
タンバ運転費	日				第0003号運転単価表	
諸雑費	式	1.000				
合計	m2	100.000				

路盤工 上層路盤 施工厚= 11 cm 粒度調整碎石		第 0021 号 施工単価表 100.000 m2 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	m2	1.000	当り		

管路埋戻工 (機械埋戻)		第 0022 号 施工単価表 RC-40 100.000 m3 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
小型バックホウ運転費	日				第0001号運転単価表
タンバ運転費	日				第0002号運転単価表
再生クラッシャーラン RC-40	m3	126.000			

管路埋戻工（機械埋戻）		RC-40				第 0022 号 施工単価表
						100.000 m3 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
諸雑費	式	1.000				
合計	m3	100.000				
単位当り	m3	1.000	当り			

土砂等運搬（施工パッケージ）		土砂(岩塊・玉石混り土含む)				第 0023 号 施工単価表
						1.000 m3 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土砂等運搬（施工パッケージ）					CB210110(0003)	
土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	1.000				
合計	m3	1.000				
単位当り	m3	1.000	当り			

表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）
 25mm以上35mm未満 再生密粒度アスファルト混合物（13） 締固め後密度 2.35t/m3 無し

第 0024 号 施工単価表
 1.000 m2 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 25mm以上35mm未満 再生密粒度アスコン(13) 無し	m2	1.000			CB410260(0004)
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

SJ0010 埋設用仕切弁設置工(人力) φ50		第 0001 号単価表 1.000 基 当り				
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
配管工	人					
合 計	基	1.000				
単位当り	基	1.000	当り			

SJ0020 埋設用仕切弁設置工(人力) φ20		第 0002 号単価表 1.000 基 当り				
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
配管工	人					
合 計	基	1.000				
単位当り	基	1.000	当り			

SJ0030 レジンコンクリートボックス設置工 H=0.90m 円形1号		第 0003 号単価表 1.000 箇所 当り			
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鉄蓋設置工 円形 1号 250mm 設置	個	1.000			第0013号施工単価表
レジンコンクリート製ボックス設置工 (円形) 1号 上部壁 内寸250mm 高さ150mm 設置	個	1.000			第0014号施工単価表
レジンコンクリート製ボックス設置工 (円形) 1号 下部壁 内寸250mm 高さ300mm 設置	個	1.000			第0015号施工単価表
レジンコンクリート製ボックス設置工 (円形) 1号 底版 内寸250mm 高さ40mm 設置	個	1.000			第0016号施工単価表
合 計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB430510(0001)	舗装版切断 (施工パッケージ)	m			舗装版種別	アスファルト舗装版
					アスファルト舗装版厚	15cm以下
CB227010(0002)	殻運搬 (施工パッケージ)	m3			殻発生作業	舗装版破砕
CB210110(0003)	土砂等運搬 (施工パッケージ)	m3			土質	土砂(岩塊・玉石混り土含む)
CB410260(0004)	表層(車道・路肩部) (施工パッケージ)	m2			平均厚さ	25mm以上35mm未満
					材料	再生密粒度アスコン(13)
					瀝青材料種類	無し

小型バックホウ運転費

第 0001 号 運転単価表
1.000 日 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	リットル				
小型バックホウ機械損料 排出ガス対策型	供日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

タンパ運転費

第 0002 号 運転単価表
1.000 日 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人				
ガソリン レギュラー80オクタン価以上	リットル				
タンパ賃料	日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

タンパ運転費

第 0003 号 運転単価表
1.000 日 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人				
ガソリン レギュラー80オクタン価以上	リットル				
タンパ賃料	日				
諸雑費	式	1.000			
合計	日	1.000			
単位当り	日	1.000	当り		

特記仕様書（施工にあたっての指示事項）

【 一般事項 】

施工に際しては、「三重県公共工事共通仕様書（平成28年7月）」及び「三重県建設工事实務必携（三重県 HP 参照）」を遵守すること。ただし、提出書類の様式は、菰野町の指定する様式を使用するものとする。

現場、設計図書及び仕様書を十分に把握理解し、綿密な施工計画を立て、施工計画書を作成提出すること。その施工計画に従い工事をすすめること。

現場と仕様書に相違がある場合、または施工に対して問題のある場合は、必ず事前に監督職員と工事打合簿にて協議を行うこと。

本工事で使用する工事看板等にあつては、夜間でも確認できるものとし、看板周囲に反射テープを設置する等対策を行うこと。なお、設置看板について間伐材の使用を義務付けるものではない。

受注者は、本工事施工上の技術経験を有する優秀な現場代理人を現場に常駐させて、現場に関する一切の責任を持たせ処理させること。また、工事現場内において、第三者が確認できるように腕章等の着用をすること。

現場周辺の既設官民境界杭(ピン)は全て控えをとり復元出来るよう管理を行うこと。また、境界復元後、構造物等が境界を侵した場合には監督職員と協議を行い、必要な場合には再施工とする。なお、これに要する費用は一切受注者の負担とする。

本工事にて使用する材料は、その品質を証明する資料（使用材料検査（確認）調書）を事前に提出し、監督職員の検査（確認）を受けたのち使用すること。なお使用材料の納入伝票及び使用量を明確に整理し、監督職員から請求があった場合提出すること。

各種機器・材料等で合格又は承認されたものであっても、使用時において監督職員が不適切と認めたものを使用してはならない。

地元住民とのトラブルは極力避け、住民より苦情があった場合は、直ちに監督職員に報告すること。

一般車輛の通行を必ず優先させること。また、通行人がいる場合は、作業機械を一時停止させるなど、事故の回避に努めること。

受注者は、工事の施工により発注者または第三者に損害を与えたときは賠償の責を負うものとし、工事保険等に参加し、保険証券等の写しを提出すること。ただし、その他の不可抗力によると考えられる場合は、契約約款に基づき協議すること。

騒音、振動には常に細心の注意を払い、地域住民の方々の生活に極力支障を来さぬよう配慮すること。また、施工にあたり建設機械を使用する場合は、低騒音、低振動、排出ガス対策型機械を使用すること。ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議を行うものとする。

本工事で発生する産業廃棄物にあたっては、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）または電子マニフェストにより、適正なる処理の確認を行い、監督職員に提出すること。また、産業廃棄物の処理を委託した場合は委託契約書の写しを提出すること。

一日の作業終了後、周辺の清掃を行うこと。また、バリケードの転倒や保安灯の電球切れなど安全対策設備に不備が生じていないかを確認し、不備があった場合は直ちに対処すること。

施工箇所が通学路である場合、作業開始は生徒が登校し終えてから行うこと。また、生徒の下校に際しても細心の注意を払い、事故の抑制に努めること。

本工事において、下請負契約を締結する場合には、当該契約の相手方を菰野町内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定するよう努めること。なお、工事の施工につき著しく不相当と認める下請負者があるときは、受注者に対してその変更を求めることができる。

受注者は、工事を施工するために下請負契約を締結した場合には、下請金額にかかわらず施工体制台帳を作成し、工事現場に備えるとともに、その写しを監督職員に提出すること。

暴力団等（菰野町の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱第1条に規定する「暴力団等」をいう。以下同じ。）による不当介入（同要綱第2条に規定する「不当介入」をいう。以下同じ。）を受けた場合の措置は次のとおりとする。

受注者は暴力団等による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに四日市西警察署に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。

により四日市西警察署に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。

受注者は暴力団等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。

【特記事項】

1. 工事現場の管理は、関係諸法規に従い労働者・その他出入者の監督・風紀衛生の取締り並びに火災盗難・その他の事故防止に十分注意しなければならない。また、降雨等天災に対し受注者は現地の状況をよく把握し、常に予報等に注意を払い、昼夜にかかわらず本工事の施設ならびに本工事に起因する第三者への支障を与えないよう人員・資材等を準備し対処しなければならない。
なお、建設工事請負契約書の条項(約款)・第52条(火災保険等)を遵守すること。
2. 本工事に使用する管および付属する器具、機材のうち、日本工業規格、日本水道協会の規格のあるものについては必ず規格に合格した新品を使用すること。また、規格にないものについては、規格品に準じた試験等に合格した新品とし、すべて発注者の承認を受けたのち使用すること。なお使用材料の納入伝票及び使用量を明確に整理し、監督職員が提出を求めた場合提出すること。
3. 本工事に使用する埋め戻し用砂は 0.075 mmふるいの通過百分率 0 から 10%までの物を使用すること。なお、リサイクル砂を使用する場合は三重県リサイクル認定製品を使用すること。
4. 工事写真にあつては、「着工前」、「完成」の比較対象ができるよう全路線を詳細に撮影し、また各測点での施工状況にあつても近景および遠景を必ず撮影すること。
5. 残土処分については自由処分を原則とし、土砂搬出の際、道路をよごした場合は速やかに清掃し、周辺地域に迷惑のかからないようにすること。
6. 施工にあつて、常に周辺状況の変化等に注意しながら慎重に作業を進め、工期限内に完成するよう日常の管理に努めなければならない。
7. 埋戻しにおいては、原則として即日埋戻しとすること。但し、これにより難しい場合は監督職員と書面にて協議すること。
8. 本工事における既設埋設物及び既設構造物等(側溝および道路含む。)への損傷および汚損等の障害が生じないように施工すること。なお、損傷および汚損等の障害が発生した場合には早急に適切な措置を行い、これらの所有者(管理者)及び監督職員に連絡すること。
9. 本工事の施工において、受注者自らが環境への関わりについて理解し、現場においても環境に配慮した取り組みを積極的に進めること。

10. [掘削および埋戻]

- (1) 掘削は交通、保安設備、土留、排水、覆工、その他必要な諸般の準備を整えた上、着手すること。
- (2) 埋戻完了時間が制約される工事箇所の掘削は、制約時間内に埋戻が完了できる範囲内とすること。
- (3) 掘削土は、表土または舗装部を取り除き下層土と混じらないよう処理すること。
- (4) 掘削底面に岩石、コンクリート塊等の硬い突起物が出てきたときは、管底より 10cm 以上は取り除き砂等で置き換えること。
- (5) 掘削中、埋設物が認められたときは、監督職員に報告しその指示を受け施工すること。
- (6) 埋戻に際しては、管、その他の構造物に損傷を与えず、管の移動を生じないように注意して施工すること。
- (7) 管の下端、側部および埋設物の交差箇所の埋戻し、突き固めは特に入念に行い、沈下の生じないように注意して施工すること。
- (8) 掘削深さが 1.5m を超える場合は、切取面がその箇所の土質に見合った勾配を保って掘削できる場合を除き、土留工を施し安全確保すること。
- (9) 掘削深さが 1.5m 以内であっても自立性に乏しい地山の場合は、施工の安全性を確保するため適切な勾配を考慮するか、土留工を施し安全確保すること。

11. [仮設配管]

- (1) 保温材の被覆にあつてはサドル分水栓を含めて保温すること。
- (2) 仮設消火栓の設置にあつては、既設消火栓の直近に設置すること。
- (3) 道路側溝部に布設する場合にあつては「井桁」、または側溝蓋の下部にゴミ等が詰まらないように添架すること。なお、土地所有者による個人施工の道路側溝の場合は本人に承諾を得て布設すること。
- (4) 既設本管から仮設配管への切り替えにあつては各給水管布設状況を確認してから実施すること。なお、監督職員と協議すること。
- (5) 本工事完了後における仮設配管材料については、菰野町の所有になるものとする。